

一般社団法人 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会
福岡県地方部会

第 188 回耳鼻咽喉科・頭頸部外科学術講演会

(第 548 回 九州地方会)

令和 3 年度 日医医学講座

日 時： 2021 年 12 月 4 日 (土) 14:30～18:00 (13:30 開場)

場 所： 九州大学医学部百年講堂

福岡市東区馬出 3-1-1

TEL：092-642-6257

Zoom を用いたオンライン配信とのハイブリッド開催

担 当： 九州大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科

TEL：092-642-5668

技術協力： 九州大学病院国際医療部アジア遠隔医療開発センター

【発表者、現地参加者へのご連絡】

- 一般演題の講演時間は 7 分、質疑応答は 3 分です。
- 講演スライドは、Windows 版または Mac 版 Powerpoint でご準備願います。当日使用する機材では Windows 版は Powerpoint 2019(2016)、Mac 版はバージョン 16 に対応しており、画面はいわゆるワイド画面 (1280:720) です。
- ハイブリッド開催の配信機材を兼ねるため個人の PC に入れ替えることが困難です。なるべく当方の機材を使って発表してください。個人の PC を使わざるを得ない特別な事情がおりの方はあらかじめ事務局 (gakkai@gent.med.kyushu-u.ac.jp) にご連絡ください。
- 日本耳鼻咽喉科学会専門医の方は、学会参加単位が付与されます。会員 IC カードで参加登録を行ってください。
- 特別講演は日本耳鼻咽喉科学会領域講習 (1 単位) に認定されております。講演開始 5 分後までに会員 IC カードで入室登録し、かつ講演終了後に退室登録した方は特別講演を受講したと判定され、領域講習受講単位が付与されます。
- 日本医師会生涯教育講座 (3 単位) に指定されています。
- 学会終了後、技術協力をいただいたアジア遠隔医療開発センターからハイブリッド開催に関するアンケートサイトへの回答を依頼されています。お時間の許す限りぜひ回答にご協力ください。下記 QR/URL をスマートフォンなどで読みとるか、PC 上でクリックしてください。



https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScgJGOy852IpmV6f3Bs7Rc1RX7vS-Z-AWakdyCvz-LyHuEmrw/viewform?usp=sf_link

↑学会終了後 PC 上でクリックするとアンケートサイトに接続されます

【オンライン視聴者へのご連絡】

- オンライン視聴希望者は当日までに下の QR/URL にアクセスし、ウェビナー登録をしてください。必要情報を記載いただきますと、接続情報を含む参加確認メールが送付されます。下記 QR コードをスマートフォンなどで読みとるか、クリックしてください。



https://temdec-med-kyushu-u-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_aKngBllgTzKm67rG7RLvmA

↑PC 上でクリックすると登録サイトに接続されます

- オンライン視聴者は発表の視聴ができます。オンライン視聴者からの質問はチャット機能を使用してください。ただし、発表者は会場での質問を優先して応答します。チャット質疑への対応は座長に一任ください。
- ウェビナー登録時は、日本耳鼻咽喉科学会会員 ID と専門医番号を正確に入力してください。日耳鼻のサイト、会員カードまたは専門医証でご自身の番号を確認してください。



↑日耳鼻会員カード (ID 番号)



↑専門医証 (ID 番号、専門医番号)

- 日本耳鼻咽喉科学会専門医の方は、当日のログインによって学会参加単位が付与されます。
- 特別講演は日本耳鼻咽喉科学会領域講習 (1 単位) に認定されております。講演開始 5 分後までに Zoom のセッションに入室し、かつ講演終了後に退室したことが確認された会員は特別講演を受講したと判定され、領域講習受講単位が付与されます。
- 日本医師会生涯教育講座 (3 単位) に指定されています。受講証の郵送を希望される方はウェビナー登録時に受講証の郵送を希望「する」にチェックを入れてください。
- 学会からの退室時に、技術協力をいただいたアジア遠隔医療開発センターのアンケートサイトへの案内があります。お時間の許す限りぜひ回答にご協力ください。前ページのアンケートサイト QR/URL でも同じサイトに接続されます。

I 一般演題

第1群 (14:30~15:20)

座長：北村 拓朗 (産業医大)

1. 入院を要した耳鼻咽喉科救急症例の検討
○川本 聡¹⁾、瓜生 英興²⁾、京野 真理²⁾、本多 勇輔²⁾、原 香織²⁾、内 龍太郎²⁾、中島 寅彦²⁾
1) 九州医療センター 研修医、2) 九州医療センター
2. 咽頭腔外異物に対して術中エコーが有用であった2症例
○黒岩 大海、深堀 光緒子、梅野 博仁
久留米大
3. 副咽頭間隙を貫いた歯ブラシ外傷の一例
○宮崎 孝、松尾 美央子
九州大
4. 当科で経験した Lemierre 症候群の1例
○田中 隆行、前原 宏基、打田 義則、坂田 俊文
福岡大
5. 治療方針決定に苦慮した動眼神経麻痺の1例
○梅野 悠太^{1), 2)}、西 憲祐¹⁾、西平 弥子¹⁾、山野 貴史¹⁾
1) 福岡歯科大、2) 福岡徳洲会病院

第2群 (15:20~16:10)

座長：三橋亮太 (久留米大)

6. 突発性難聴における周波数別聴力予後予測モデルの検討
○川村 有希、北村 拓朗、河口 倫太郎、高橋 梓、赤池 亮太、古閑 友馬、本川 由佳子、鈴木 秀明
産業医大
7. 外切開を要した咽頭異物の検討
○竹内 頌子、若杉 哲郎、大久保 淳一、長谷川 翔一、伊藤 有紀、藤村 慎太郎、吉田 富久美、吉松 栞奈、鈴木 秀明
産業医大
8. 上咽頭擦過療法 EAT による病理組織学的変化と SARS-CoV-2 感染予防法としての可能性
○西 憲祐¹⁾、梅野 悠太¹⁾、西平 弥子¹⁾、吉本 尚平²⁾、大野 純³⁾、角田 俊之⁴⁾、吉村 芳修⁵⁾、廣松 賢治⁵⁾、山野 貴史¹⁾
1) 福岡歯科大、2) 同 病態構造学分野、3) 同 再生医学研究センター、4) 福岡大細胞生物学教室、5) 同 免疫学講座
9. 好酸球性副鼻腔炎に対するステロイド療法の検討
○佐藤 晋、澤津橋 基広
福岡大学筑紫病院

10. 経口的咽頭部分切除術を行った症例の術後嚥下機能の検討
○西 龍郎、田浦 政彦、前原 宏基、打田 義則、宮崎 健、妻鳥 敬一郎、末田 尚之、坂田 俊文
福岡大

第3群 (16:10~16:50)

座長：田浦政彦 (福岡大)

11. 耳鼻咽喉科クリニックが吃音診療を始めた4年間の推移 ~239名の検討~
○宮地 英彰¹⁾、北村 匠¹⁾、菊池 良和¹⁾²⁾、森田 紘生¹⁾、仲野 里香¹⁾、立野 綾菜¹⁾、蔦本 伊緒里¹⁾
1) はかたみち耳鼻咽喉科、2) 九州大
12. 極めて稀な喉頭平滑筋肉腫の一例
○小出 彩佳¹⁾、松原 尚子¹⁾、鈴木 智陽¹⁾、中島 寅彦²⁾、梅崎 俊郎¹⁾
1) 福岡山王病院、2) 九州医療センター
13. 両側側頸瘻の一症例
○原 香織¹⁾²⁾、中島 寅彦²⁾、柴田 修明¹⁾、村上 和子¹⁾、土橋 奈々³⁾、西平 啓太⁴⁾、犬塚 杏子⁵⁾
1)福岡市立こども病院、2) 九州医療センター、3) 九州大、4) 織田病院、5) 九州病院
14. 光免疫療法を行った中咽頭前壁癌の一例
○伊東 智樹、栗田 卓、末吉 慎太郎、深堀 光緒子、小野 剛治、千年 俊一、梅野 博仁
久留米大

II 特別講演 (17:00~18:00) *日本耳鼻咽喉科学会領域講習

座長 中川 尚志 (九州大)

多職種チーム医療による嚥下障害診療とその問題点

長崎大学生命医科学域 耳鼻咽喉・頭頸部外科 教授
熊井 良彦 先生

III 一般財団法人 曾田豊二記念財団研究奨励賞

一般財団法人曾田豊二記念財団は、満40以下の若手研究者の支援を目的として、福岡県地方部会・学術講演会の最優秀演題に対し研究奨励賞を贈ります。最優秀演題2題は一般講演から選出し、後日表彰者にご連絡いたします。各大学の主任教授から2名ずつ指名された投票者計8名で投票を行います。指名された投票者は事前にご案内する投票方法に従い、一般演題終了後に投票いただきますようお願いいたします。

会場地図

九州大学病院地図



九州大学医学部 百年講堂
福岡市東区馬出 3-1-1
T E L :092-642-6257

<JR ご利用の場合>

- J R 「吉塚駅」下車 徒歩 15 分

<市営地下鉄をご利用の場合>

- 地下鉄箱崎線「馬出九大病院前」下車徒歩 5 分
福岡空港から 13 分／博多駅から 10 分／天神から 6 分

<バスをご利用の場合>

- 西鉄バス「県庁前」下車 徒歩 3 分
博多駅から約 15 分(系統番号 9・10・29)
天神から約 15 分
(行先番号 1・12・13・51・52・71・77・78 等)

<タクシーをご利用の場合>

- J R 博多駅から約 15 分／J R 吉塚駅から約 5 分／
西鉄福岡(天神)駅から約 15 分